

2023/12/16

第 97 回日本薬理学会年会在神戸で開催され、JMBC 運営委員長の寺内淳が登壇しました。

- 開催日時 12月16日(土) 9:40 - 11:10 神戸国際会議場 第2会場
- セッション マイクロバイオーム創薬シンポジウム
- テーマ 「新規創薬モダリティとしてのマイクロバイオームの可能性と将来展望」

【オーガナイザー】

國澤 純 先生 (国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所)

【コメンテーター】

白井 康仁 先生 (神戸大学)

【講演者】

國澤 純 先生 (国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所)

山下 智也 先生 (神戸大学)

寺内 淳 (一般社団法人日本マイクロバイオームコンソーシアム)

近年、私たちの体内、特に腸内に共生する細菌が、健康状態や病気の発症に関与していることが注目されています。そのような中、有用菌を用いたマイクロバイオーム創薬が、次世代の創薬モダリティとして開発されつつあります。このセッションでは、新規創薬モダリティとしてのマイクロバイオームの可能性と将来展望について、基礎、臨床、実用化の観点から講演が行われ、フロアの方々との議論がされました。当法人の運営委員長の寺内は「日本国内におけるマイクロバイオーム創薬エコシステム構築への挑戦と国際動向」の演題で講演いたしました。

